

個人情報紛失に関するお詫び

今般、当院健康管理センターにおきまして、院外健診に係る予約台帳（氏名、性別、年齢、事業所名、健診主コースが記載されたもの）を、派遣職員が自宅に持ち帰っていたことが9月3日に判明しました。当該職員が持ち帰っていた台帳は6月7日～8月31日に実施した33事業所1,351名分です。自宅への持ち帰りが判明した後、直ちに予約台帳を回収しましたが、うち11事業所600人分については当該職員が7月下旬に一般可燃ごみとして搬出したことを認めております。現在までのところ対象者様の個人情報流出した事実は確認されておられません。

対象事業所様並びに対象者様に対しては、今回の経緯の説明と謝罪を進めております。

個人情報の管理については、日頃より運用規程を遵守するよう指導しておりましたが、このような事態に至り、皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

今後このような事態を二度と発生させないよう、厳格な管理体制の整備を行い再発防止に努めてまいります。

独立行政法人地域医療機能推進機構

可児とうのう病院

院長 岸田 喜彦